HAMAMATSU
CREATIVE CITY BOOSTER
はままつクリエイティブシティブースター

はままつクリエイティブスイッチ　開催レポート
自分の絵を動かしてみよう！

開催日：2026 年 9 月 19 日（土）
会場：クリエート浜松　22 講座室
講師：中村理恵先生

笹田学園デザイン講師の中村先生を講師に迎え、紙と鉛筆で描いた絵を動かすアニメーション制作を体験しました。少しずつ変えた絵を連続して見せることで動きを表現する仕組みを学び、参加者が自分の動きやストーリーを考えて作画に取り組みました。

■アニメーションは、何枚もの絵から

はじめに、参加者が好きなアニメについての話題を交えながら、アニメーションの制作の流れを紹介しました。今回は、紙と鉛筆を使う手描きの方法に挑戦しました。



■少しずつ違う絵が、動きになる

講師は、７枚の絵を繰り返して走る動きを表した例や、ボールが落ちて跳ねる例を示し、１枚ごとの位置や形の違いが、連続した動きになることを確認しました。光る板で絵をすかしたり、用紙の位置をそろえる道具を使いながら、次の絵を描く方法を紹介しました。

■描く前に、動きの流れを考える

いきなり描くのが難しい場合は、まず小さな枠に動きの順番を簡単に描き、どう動かしたいかを考えるよう案内しました。参加者は少し考える時間を取った後、次々に筆を走らせていました。





■１枚ずつ作画

用意された用紙に少しずつ変化を付けて描き進めました。参加者は、用紙の位置をそろえることや、光る板を付けたり消したりして描きやすくする方法を学びながら手を進め、自分で考えた動きの流れを、複数の絵に分けて描く作業を体験しました。





作画した用紙は、スキャンして動画にし、後日 QR コードからスマートフォンにダウンロードできるようにしました。

■手描きの絵が動く仕組みを体験

終盤には、パラパラ漫画を手掛ける鉄拳さんの作品も紹介されました。今回の講座では、動きを考え、用紙の位置をそろえ、少しずつ違う絵を描く工程を実践。普段見ているアニメーションを、作る側の手順から知るワークショップとなりました。



